

シロツメクサとアカツメクサの花かんむり

＜この観察(遊び)に関連する学校での学習＞

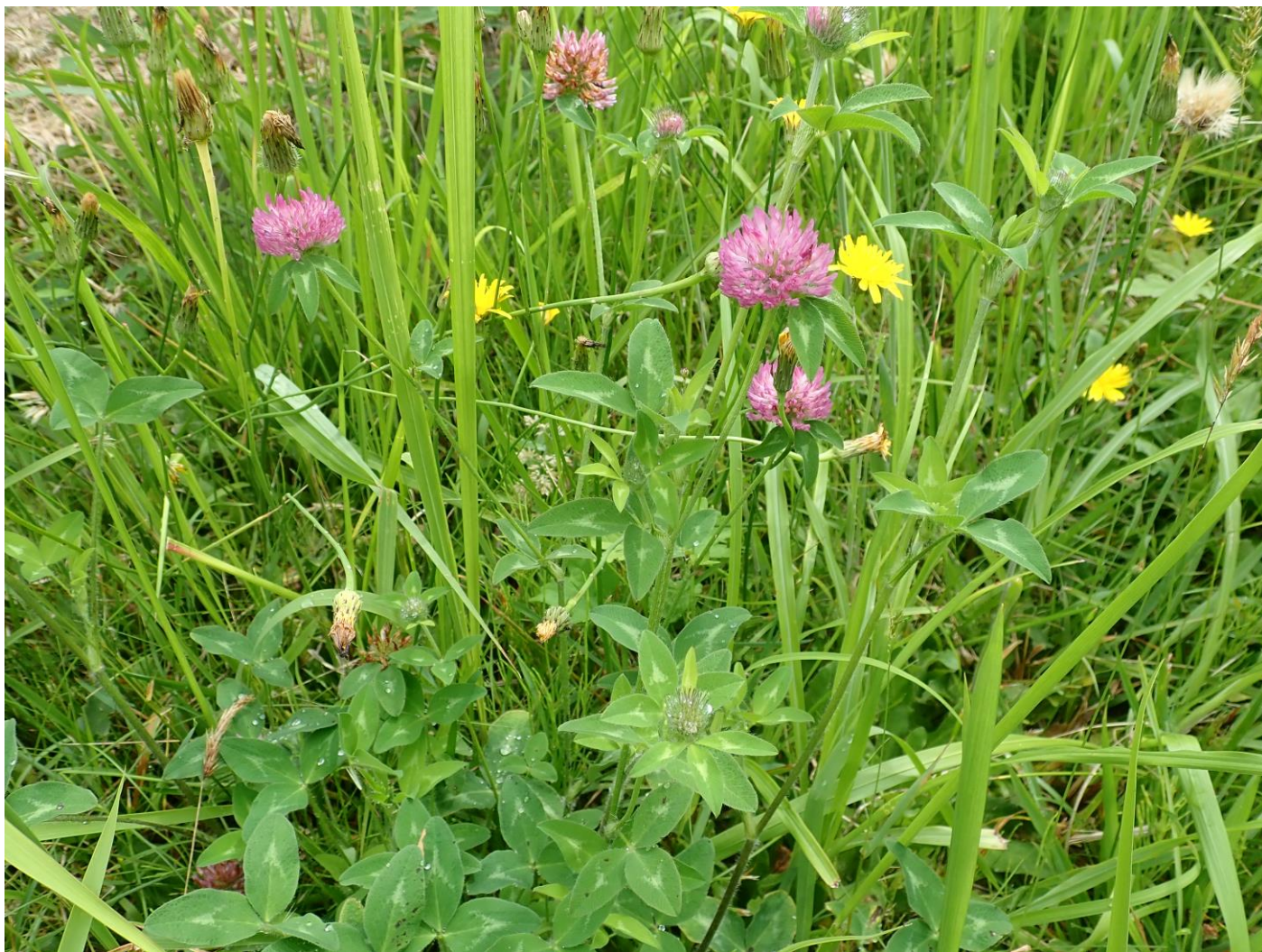
- ・小学校1年・2年(生活)の単元「季節の変化と生活」、
小学校3年(理科)の単元「身の回りの生物と環境との関わり」で、
多くの種類の雑草が、観察やあそびの対象として、写真や絵で示されている。
- ・中学校1年(理科)の単元「生物の観察」で植物を観察する。

＜この観察(遊び)の特徴＞

- ・シロツメクサとアカツメクサは、多くの場所に生育しており、手に入れやすい。
- ・シロツメクサとアカツメクサでは、生育する場所が違う。
- ・野外に留まっの遊びである。



シロツメクサ



アカツメクサ



[シロツメクサとアカツメクサの花かんむりの作り方を動画\(7分59秒\)で見てみよう](#)



花かんむりの作り始め



完成した花かんむり



完成した花かんむり

＜本観察（遊び）への期待＞

- ・ 身近な植物（雑草）で、物をつくり身につける楽しさを感じる。
- ・ 観察したなかから「不思議」を感じ、「なぜ」を思い・考え・調べる。

例えば、

「シロツメクサとアカツメクサが生育する場所に違いがあるか？」

「シロツメクサやアカツメクサの花にハチがやってくる。
何をしているのか？」

<参考>

今回の教材を作成するにあたり、次の絵本を参考にしました。

「しろつめくさ あかつめくさ」、
澤口たまみ ぶん・ 安井寿磨子 え
福音館書店（2017年）

この絵本は本ホームページの「雑草の絵本・図鑑・一般書」内の
「絵本一草あそび」で紹介しています。

＜謝辞＞

本教材の「花かんむり」は、小松海さん（秋田県立大学生物資源科学部
アグリビジネス学科）に作っていただきました。

ありがとうございました。

